



こんにちは

日本共産党

よ ね だ 稔

米田 みのる です

県議会活動報告

「赤旗」読者ニュース

2020年10月11日

No. 992

Faxも同じです

ケータイにもどうぞ 090-1578-8588

▷事務所 841-2777 ▷県議会控室 823-9524 ▷自宅 841-5468 高知市長浜 5183-37

岡田県議が代表質問

9月30日 県議会

冬季コロナへ備えは

確保病床で対応可能



岡田 芳秀氏

(共産 南国市)

岡田氏 「公助」を充実させることが政治の役割ではないか。

浜田知事 日本の社会保障制度は「自助」を基本としながら「共助」が自助を支え、それだけで対応できない状況を「公助」が補完する仕組みだ。公助は当然重要だが、自助と共助の支援も公の役割。新型コロナの感染症法上の位置付けの見直しなどを注視し、状況に応じて病床の確保数を見直す。入院医療機関の人工呼吸器は135台あり、十分な数が確保されている。

岡田氏 感染防止設備の設置に使える中小企業向け新型コロナ対策事業費補助金の継続を。

沖本商工労働部長 7月14日から受け付け、1151件の申請があった。当初の4倍を超える15億8千万円の予算を確保し、交付に向けた手続き中だ。補助金をきっかけに、さまざまな事業者が感染防止対策に取り組んでいる。国費の増額など、財源確保が必要だが、取り組みを検証し、関係団体の意見も聞いて補助事業の追加の必要性を検討していく。

ご参加下さい (10.18日)

田村智子副委員長を迎えて 日本共産党演説会

11月18日(日) 15時～17時 高知市・中央公園

※お手紙でもがまスタンプ着目をお願いします。

高知県でも「妊産婦医療費助成制度」を

高知県産婦人科医会が賛同声明
高知市など15市町村が創設を要望

高知保険医協会、社会保険推進協議会が中心となって、妊産婦医療費助成制度創設を求める請願書を県議会に提出。

近年、ハイリスク出産が大きな課題となり、またコロナ禍ストレスも強まっています。お金の心配なく、安心・安全な妊娠・出産の確立が必登で、少子化対策としても急がれます。(17道県が27市町村、県下全域4県で実施)制度実現へ力を合わせましょう。(8日を委員会、15日内会採決か)(7日記)

憲法公布74周年県民のつどい 11.1(日)

- ・11月1日(日) PM.2~4:30
- ・旭リ-ト3階(150名限定)
- ・講師は、柳澤協二氏
- ・一元防衛庁局長、官房長等
- ・申込みはFAXで
- ・県庁連 822-7969
- ・平和運動センター 875-7277

よね(米)ちゃん

- ◎ 私物化と排除
 - ① 次から次へと本性が露き露きになってくる。新首相菅さん。
 - ② 地方出身、F1好きの菅さん。
 - ③ 菅さんの菅さん。
 - ④ 菅さんの菅さん。
- ◎ 学術会議任命
 - ① 拒否は許せない!
 - ② 菅さんの菅さんはめな、異議者は排除する...
 - ③ 日さ早く真つ当な政治へ要請を!
 - ④ 週末、台風4号の行方が心配。気をつけましょう。
 - ⑤ 11月1日と深まる秋、お天気に

10月1日(日)高知新聞